

お客様本位の業務運営に関する取組状況

中原証券株式会社

当社は、金融庁によって定められております「顧客本位の業務運営に関する原則」に基づき、「お客様本位の業務運営に関する基本方針」を策定・公表し、「証券業の社会的役割を自覚し、人間性尊重を信条としてお客様から信頼される堅実・優良な企業を目指す」という経営理念の下、取り組んでまいります。

1. お客様の最善の利益の追求

お客様にお取引いただくに当たり、お客様のご意向（安定性重視なのか収益性重視なのか、投資期間は中期なのか短期なのか）やライフスタイル、資金の性格等を伺いながら営業員としてお客様への提案商品を選定しております。

また、定期的に全営業員を対象に「コンプライアンス会議」を実施し、営業員の倫理向上に必要な措置を講じております。

最善の利益の追求とは、単に売買を繰り返し利益のみを追求するのではなく、お客様それぞれのニーズに合ったサービスを提供する事であり、高い意識をもって行動してまいります。

2. 利益相反の適切な管理

当社では、管理部署が「利益相反のおそれのある取引」等について特定・管理する体制となっており、利益相反の可能性のある取引に対して管理部署員が営業員へヒアリングを行い注意喚起し、注意喚起内容を書面で残す体制となっております。

当社は、特定のグループ、特定の企業等に属さない独立系の証券会社であり、新たな商品を採用する際には、お客様のニーズに合った商品を取り揃えられるよう努めております。また、お客様の利益が不当に損なわれる可能性があるると判断した金融商品は、取り扱いません。

3. 手数料等の明確化

国内株式売買等にかかる手数料その他費用につきましては、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面またはホームページにてご確認いただけます。

投資信託につきましては、ご説明時にお渡ししている交付目論見書・目論見書補完書面にて情報提供いたします。

外国債券につきましては、ご説明時にお渡ししている当社作成のリーフレットにて情報提供いたします。

4. 重要な情報の分かりやすい提供

当社は、お客様に金融商品を販売する際には、お客様の投資の経験や金融知識、資産の状況を把握し、お客様のご意向を十分に確認した上で、金融商品・サービスの基本的な利益(リターン)、損失その他リスク、取引条件等、お客様の投資判断に必要な情報を提供し、お客様にあった商品をお取引いただけるよう心掛けております。

投資信託においては、目論見書並びに目論見書補完書面を、外国債券においては、リーフレットを基本に商品内容やお客様に提案する理由等を分かりやすくご説明いたします。

複雑またはリスクの高い商品、パッケージ商品を販売する場合には、重要情報シート等必要に応じた資料を用いて、お客様が安易に比較、検討できるようご説明させていただきます。

5. お客様にふさわしいサービスの提供

金融商品やサービスを提供する場合は、お客様の金融知識、お取引経験、ライフプラン等を加味し、お客様のご意向や投資目的にふさわしい最適な金融商品・サービスの提供に努めております。

営業統括部が中心となり投資信託保有全顧客(高齢顧客を含む)に対して半期に一度アフターケアを、更に管理部門が中心となり投資信託保有高齢顧客(75歳以上)に対して半期に一度面談(電話・訪問等)を行い、お客様のご意向、健康状態等の変化に対応するよう心掛けております。

新しい商品を取り扱う場合には、必要に応じて外部より専門知識を有する講師を招いて勉強会を開催し、商品の理解を深める事としております。

当社は、金融商品の組成に携わっておりません。また、金融商品の組成に携わるグループ会社等もございません。

6. 従業員に対する適切な動機づけの枠組み等

営業員の評価については、収益のみに偏重するのではなく、お客様の資産形成に直結する預かり資産の増加や数字に表れにくいお客様からの多様なニーズへの的確な対応や誠実・公正な業務の遂行等、コンプライアンス評価も含めて総合的に勘案し、報酬・業務評価体系を構築しております。

「お客様本位の業務運営に関する基本方針」を全社員に周知徹底させる一方で、定期的に全営業員を対象に「コンプライアンス会議」を実施し、営業員がお客様の最善の利益を追求する目標に対して高い意識をもって行動できるように取り組んでおります。

以 上
(2023年10月1日)